

令和5年第59回厚木市民文化祭俳句大会表彰者一覧表

令和5年10月22日

特選句	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順位																																				
厚 俳 協 会 副 会 長 (川 島 健 作)	入選	入選	入選	入選	入選	入選	入選	入選	入選	入選	入選	入選	入選	入選	入選	入選	厚 木 市 俳 句 協 会 会 長 賞	厚 木 市 教 育 長 賞	厚 木 市 議 会 議 長 賞	厚 木 市 長 賞	賞																																				
厚 俳 協 会 副 会 長 (岡 本 保)	3	3	3	4	4	4	4	4	5	6	6	7	9	10	10	12	12	13	13	16	総 得 点 得 点 句 番																																				
厚 俳 協 会 副 会 長 (川 島 浩 平)	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	3	5	4	3	4	3	3	3	6	7																																			
41	112	80	111	23	104	86	63	84	17	3	83	74	45	76	13	10	105	20	50	46	22	65	16	120	118	116	80	67	110	109	59	85	38	15	96	1	99	32	19	95	48	4	78	52	36	88	44	2	113	112	8	62	25	114	34	21	受 賞 句
峡の宿馳走(ちそう)の一つ星月夜	長き夜の句詠点なり鳩時計	膝に来る子は日の匂ひねこじやらし	かまきりの振り向きさまの睨みかな	脱げかかる靴の完走運動会	お位牌の数だけ供ふ青みかん	新米に付けず加へず茶を添へる	戦争(たたか)つて得るもの虚し芒原	昔狩り腰に付けたる獣除け	差し伸べし指にとどまる赤とんぼ	金木屋遠回はりして帰ろかな	寄席を出て含み笑ひのぬくめ酒	十三夜屋台で愛でる独り酒	異国の地ハローウインの渋谷街	唄うよに鬼灯鳴らし祖母元氣	自販機の釣銭温し夜寒かな	野仏を越せばふるさと薄紅葉	里の風赤く染めゆく曼珠沙華	相席の母似の人や萩日記	外来の花も混じれる花野かな	命編む空家の壁の蔦かづら	かまきりや女形のやうによよと泣く	峡の宿馳走(ちそう)の一つ星月夜	修行僧走る回廊一葉舞ふ	風遊ぶ賽の河原よ赤とんぼ	流木の骸色なき風の中	水澄むも浮きて沈まぬ邪念かな	すすき野に三百六十度の孤独	鳥渡る影深くして摩崖仏	おのが歯で噛める仕合せ敬老日	木の実落つこの静けさに句を拾う	鳥渡る影深くして摩崖仏	うすれゆく母の記憶や吾亦紅	大空を剥がしてみたき鱗雲	角打ちの新酒に集う乙女たち	うすれゆく母の記憶や吾亦紅	顔じゅうで旨(うま)いとほめる今年酒	つなく手を解(と)きたがる児や花野原	己(おの)が露こぼして揺れる草の花	霧晴れて散らばつて行く牧の牛	新薬の山を皆に乳飲ます	吾が町の膨らんで来る秋祭	秋灯や声を聞きたき友の文	ふるさとに忘れものあり鱗雲	新涼や山より暮るる山の駅	秋晴や天使ばかりの泣き相撲	稲刈つて見えなくなりし風の色	耳遠くなりしか通か蚯蚓鳴く	どんぐりを蹴る子拾ふ子並べる子	長き夜の句詠点なり鳩時計	全快の夫(つま)のハモニカ天高し	生かさされて生くる今生残る虫	戦争と平和の狭間鳥渡る	迎へ火や白寿の母の薄化粧	母さんの青空床屋小鳥来る	母さんの青空床屋小鳥来る	手話の子の笑顔も言葉風仙花	
座間	茅ヶ崎	厚木	茅ヶ崎	厚木	東京	海老名	厚木	茅ヶ崎	厚木	座間	厚木	厚木	厚木	横浜	平塚	町田	厚木	厚木	海老名	厚木	茅ヶ崎	町田	茅ヶ崎	住所																																	
鈴木 幸子	西岡 青波	池田 直子	伊藤 あつ子	加藤 紀子	平野 征子	河野 大三	吉岡 考三	日高 朝代	鈴木 晴美	鈴木 幸子	菅原 輝子	池田 直子	渡辺 長汀	米倉 信山	北村 純一	阿部 佑介	大澤 秀子	福井 礼子	西岡 青波	谷川 治	清水 吞舟	氏名																																			